

CONTENTS

FISHING POLITICS

漁政

2025年度 定期組合長会議

南海トラフ海底地震津波観測網 (N-net)
串間陸上局 完成記念式典

串間大規模沖合養殖地域プロジェクト地域協議会

2025年5月末漁業生産統計(属人)

2025年5月漁業生産統計(属人)

2025年5月末の対前年比較属人水揚げ表

BUSINESS

業務情報

船舶空調用触媒衛生フィルターのご紹介

MERGER PROPULSION

合併推進部

第7回組合長会議の開催

合併進捗状況について

FISHERIES CO-OPERATIVE

漁連情報

第76回通常総会開催、
2025年度 第3回理事会

2025年度 第1回監事会

FISHERIES EXPERIMENT

水産試験場

未利用資源の有効活用に関する
研究とフード・オープンラボの紹介
—経営流通部—

RELATED ORGANIZATION

関係機関

令和7年度 宮崎県水産業功労者・優良
経営者表彰式運営委員会 第1回小委員会

宮崎県漁協青壮年部連絡協議会
第2回役員会、漁協青壮年部長及び事務担当者会議

宮崎県旋網漁業組合 新役員体制での
大分県旋網漁業協議会への挨拶訪問

2025年度 宮崎県浜ドッグ会議 (WEB会議)、
漁船マルシップ制度説明会 (WEB説明会)

6月の動き (漁連関係)



第76回通常総会

南海トラフ海底地震津波観測網 (N-net)
串間陸上局 完成記念式典



水産宮崎ダウンロードサービス

※必要な方はコチラから A4 サイズで出力出来ます。

2025年度 定期組合長会議

宮崎県漁政対策委員会（会長 是澤喜幸）は6月20日（金）、水産会館5階大研修室にて2025年度定期組合長会議を開催した。協議事項は下記の通り。

協議事項

- | | |
|-----|-----------------------------|
| (1) | 2024年度活動状況及び収支決算書の承認について |
| (2) | 2025年度事業計画及び収支予算書（案）の承認について |



南海トラフ海底地震津波観測網（N-net）

串間陸上局 完成記念式典

宮崎県漁業協同組合連合会は6月14日（土）道の駅くしまにおいて、開会された式典に参列した。

式典では、防災科学研究所理事長の感謝状贈呈がおこなわれ、宮崎県 河野知事、串間市 島田市長、串間市東漁協 門田組合長が感謝状を授与された。



串間大規模沖合養殖地域プロジェクト地域協議会

2025年6月12日(木)に水産会館5階大研修室にて、2025年度第1回串間大規模沖合養殖地域プロジェクト協議会が開催された。

当プロジェクトは、串間市漁協を事業実施者とし所属する黒瀬水産株式会社を実証事業者として2021年1月より実証事業を開始しており、会議では、第4事業期間分の実証結果報告について事務局より説明が行われ、各委員において取組状況の確認・検証が行われた。

議事

- | | |
|-----|-----------------------|
| (1) | 第4事業期間分の実証状況報告・検証について |
| (2) | その他 |



2025 年 5 月末漁業生産統計（属人）

上段 数量：トン 下段 金額：千円

漁業種類名 漁協名	かつお 一本釣	まぐろ はえ縄	まき網	ひき縄	底びき網	船びき 網	定置	養殖	その他	合計
北浦			14,573 1,119,056		49 31,582		253 137,888		6 14,191	14,882 1,302,718
島浦町		137 157,948	625 56,353	8 4,699			118 69,611	229 253,068	3 2,082	1,119 543,761
延岡					10 5,495	145 101,132			26 15,139	181 121,766
延岡市	40 14,704			1 320	13 5,761	30 22,904	316 144,875	0 121	13 13,272	413 201,957
庵川	48 12,146	210 195,980		0 76	22 11,814		101 58,217	33 23,247	16 13,776	430 315,255
門川		22 25,636		2 1,097	14 5,894	14 7,048			11 17,894	62 57,569
日向市	128 63,165	1,228 1,363,766		6 3,190	0 6	5 1,067	297 127,340	31 26,123	26 25,254	1,721 1,609,909
都農町		147 137,113		5 3,740					5 4,789	157 145,642
川南町		1,023 1,175,042		63 38,410	0 43				37 37,105	1,123 1,250,600
一ツ瀬				2 2,545	4 2,070				18 13,883	24 18,497
憶浜				3 2,858					9 10,599	12 13,457
宮崎		151 160,726		49 11,942		20 5,231			31 30,188	251 208,087
宮崎市		52 46,064	697 87,346	15 10,509	3 1,570	19 3,025	62 43,147		13 10,690	860 202,351
日南市	586 260,132	583 526,796		35 31,091			32 28,738		39 51,750	1,275 898,508
南郷	2,494 1,262,044	431 236,908		27 23,305			258 123,666		23 30,472	3,233 1,676,394
外浦	591 291,187	108 56,284					49 39,038		2 2,590	749 389,098
串間市東		44 57,603		12 26,154			422 167,665		53 53,292	532 304,714
串間市				2 2,842	2 2,105	6 24,060	2 2,045	4,010 2,480,347	3 9,572	4,024 2,520,971
合計数量	3,887	4,136	15,895	231	116	239	1,910	4,302	334	31,050
〃 金額 （魚価）	1,903,378 490	4,139,865 1,001	1,262,755 79	162,778 705	66,339 571	164,467 687	942,229 493	2,782,906 647	356,537 1,067	11,781,254 379
前年数量	4,975	5,372	14,651	255	132	447	2,647	4,026	370	32,874
〃 金額 （魚価）	2,077,960 418	4,260,736 793	1,312,990 90	190,209 746	69,695 528	175,385 393	1,033,457 390	2,655,139 660	357,990 969	12,133,562 369
数量増減 〃 対比 （%）	-1,088 -21.9	-1,236 -23.0	1,244 8.5	-24 -9.4	-16 -11.9	-208 -46.4	-737 -27.8	276 6.8	-36 -9.6	-1,824 -5.5
金額増減 〃 対比 （%）	-174,582 -8.4	-120,871 -2.8	-50,235 -3.8	-27,431 -14.4	-3,356 -4.8	-10,918 -6.2	-91,228 -8.8	127,767 4.8	-1,453 -0.4	-352,308 -2.9
魚価増減 〃 対比 （%）	72 17.2	208 26.2	-11 -11.7	-41 -5.5	43 8.1	294 74.7	103 26.5	-13 -2.0	98 10.1	10 2.8

2025 年 5 月 漁業生産統計（属人）

上段 数量：トン 下段 金額：千円

漁業種類名 漁協名	かつお 一本釣	まぐろ はえ縄	まき網	ひき縄	底びき 網	船びき 網	定置	養殖	その他	合計
北浦			3,866 237,491		14 10,194		83 28,915		2 2,305	3,965 278,905
島浦町		45 46,487	295 13,798	1 156			45 13,307	55 66,048	0 229	440 140,026
延岡					2 1,116	28 25,729			17 4,268	48 31,112
延岡市	37 12,750			0 107	5 2,122		126 40,337	0 71	4 3,925	173 59,313
庵川	44 10,810	25 26,292		0 37	5 1,888		40 17,845	7 4,335	1 1,369	123 62,576
門川		8 7,971		1 195	3 1,086				2 1,756	13 11,008
日向市	72 27,152	236 258,615		2 787			111 31,205	24 17,296	4 4,542	450 339,597
都農町		24 31,135		1 305					2 1,219	27 32,659
川南町		231 255,341		15 4,900					6 4,113	252 264,354
一ツ瀬				1 725	1 437				4 2,741	5 3,903
櫛浜				0 662					3 3,933	4 4,596
宮崎		37 30,929				1 314			6 8,573	44 39,816
宮崎市		7 6,407	2 294	7 2,830	1 718	0 55	15 7,655		9 3,561	41 21,519
日南市	278 101,582	98 74,979		14 10,280			6 4,275		2 2,000	398 193,115
南郷	1,322 574,787	67 35,583		10 6,295			61 15,856		4 4,690	1,464 637,210
外浦	293 121,194	20 6,763					15 12,857		0 563	329 141,377
串間市東		4 3,375		2 1,349			115 26,664		4 3,069	124 34,456
串間市				0 609		3 15,178	1 737	734 484,521	0 2,080	740 503,126
合計数量	2,047	803	4,163	55	31	33	617	821	70	8,640
〃 金額 (魚価)	848,274 414	783,876 976	251,583 60	29,238 532	17,560 565	41,276 1,238	199,653 324	572,272 697	54,935 780	2,798,667 324
前年数量	2,182	745	3,654	72	35	1	652	675	53	8,068
〃 金額 (魚価)	718,036 329	634,392 852	257,552 70	34,101 476	19,730 567	4,460 3,514	189,977 292	443,444 657	42,050 797	2,343,740 291
数量増減	-135	58	509	-17	-4	32	-35	146	17	572
〃 対比 (%)	-6.2	7.8	13.9	-23.7	-11.2	3,234.8	-5.4	21.6	32.9	7.1
金額増減	130,238	149,484	-5,969	-4,863	-2,170	36,816	9,676	128,828	12,885	454,927
〃 対比 (%)	18.1	23.6	-2.3	-14.3	-11.0	825.5	5.1	29.1	30.6	19.4
魚価増減	85	124	-10	56	-2	-2,276	32	40	-17	33
〃 対比 (%)	26.0	14.5	-13.7	11.8	-0.4	-64.8	10.9	6.1	-2.1	11.3

端数処理の関係で下一桁が合わない場合があります。

2025年5月末の対前年比較属人水揚げ表

区分 漁協名	5 月末累計			前年同月末との比較					
				昨年同月累計			増減		魚価 対比
	数量	金額	魚価	数量	金額	魚価	数量	金額	
	t	千円	円/kg	t	千円	円/kg	t	千円	%
北浦	14,882	1,302,718	88	13,516	1,333,869	99	1,366	-31,151	-11.3
島浦町	1,119	543,761	486	1,063	524,466	493	56	19,295	-1.5
延岡	181	121,766	673	222	87,713	396	-41	34,052	70.0
延岡市	413	201,957	489	668	270,880	405	-256	-68,923	20.7
庵川	430	315,255	732	527	327,843	622	-97	-12,587	17.8
門川	62	57,569	928	52	48,247	928	10	9,323	0.1
日向市	1,721	1,609,909	935	2,208	1,608,789	729	-486	1,121	28.3
都農町	157	145,642	925	186	142,590	768	-28	3,052	20.4
川南町	1,123	1,250,600	1,114	1,498	1,318,585	880	-376	-67,986	26.6
一ツ瀬	24	18,497	771	33	26,520	804	-9	-8,022	-4.0
憶浜	12	13,457	1,110	29	17,085	591	-17	-3,629	87.8
宮崎	251	208,087	829	324	255,214	788	-73	-47,127	5.2
宮崎市	860	202,351	235	1,289	247,984	192	-429	-45,633	22.3
日南市	1,275	898,508	705	1,784	1,027,340	576	-510	-128,832	22.4
南郷	3,233	1,676,394	519	3,985	1,748,485	439	-752	-72,091	18.2
外浦	749	389,098	519	1,076	436,302	406	-326	-47,204	28.0
串間市東	532	304,714	572	705	309,794	440	-172	-5,081	30.2
串間市	4,024	2,520,971	626	3,709	2,401,857	648	315	119,114	-3.3
合計	31,050	11,781,254	379	32,874	12,133,562	369	-1,824	-352,308	2.8

端数処理の関係で、下一桁が合わない部分があります。

船舶空調用触媒衛生フィルターのご紹介

今回、船舶空調用触媒衛生フィルターである『ネオゾーンマリン』をご紹介します。

当商品につきましては、船舶の空調設備に取り付ける日本製のフィルターでございます。光が無くても空気を浄化、洗って繰り返し使えるエコ素材を使用しております。

これから暑くなる季節、船員皆様の衛生的な活動空間を護る一手としてご使用いただけます。

商品規格等に関しまして、お問い合わせやご質問等がある場合は、お気軽に購買事業部までご連絡お願いいたします。

●商品は、幅 60 c m×500 c mのロール状となっておりますのでカットしてご使用ください。

●複合型高機能触媒で、優れた抗菌、消臭効果を発揮します。

世界初 ハイブリッド触媒加工® 特許技術採用

特許第 6667866 号・特許第 6765730 号 [本商品は株式会社サンワード商會の特許を使用しております。]

抗ウイルス 抗菌 消臭

エアロゾル対策 ネオゾーンマリン
NEOZONE MARINE

船舶空調用触媒衛生フィルター
光が無くても空気を浄化、洗って使えるエコ素材を使用。安心の日本製

SEK認証取得

NEOZONE MARINE

洗って使える 低コスト 低環境負荷

製品開発への想い。

NEOZONE MARINEは空気の清浄化に特化し、様々な環境を想定して開発しております。開発に際しては、実際の空間を調査・研究し仕様を決定。更に実空間での効果測定も行い、継続した製品改良に取り組んでいます。船員の皆様の活動空間を護る一手。それがNEOZONE MARINEです。

ハイブリッド触媒®とは？

NEOZONE MARINEに採用されているハイブリッド触媒®加工とは、酸化機構の異なる2種類の触媒を特殊な技術で組み合わせた複合型高機能触媒で、優れた抗菌、消臭効果を発揮します。各種安全性試験の評価基準に適合していますので、安心してご使用いただけます。

NEOZONE MARINE 加工技術の効果

対象菌 [JIS L 1302]	ウイルス [ウイルス不活化試験済み]	カビ [カビ試験済み]	消臭 [消臭試験済み]
黄色ブドウ球菌	SARS-CoV-2	NBRCT05649	アンモニア
肺炎桿菌	ATCC VR-782	NBRCT6348	ノネナール
緑膿菌	ATCC VR-1679	NBRCT6352	イソ吉草酸
大腸菌		NBRCT6347	

安全性を証明する様々な試験をクリア

急性経口毒性試験	復帰突然変異試験	染色体異常試験
皮膚刺激性試験	皮膚感作性試験	ウイルス不活化試験

製造元
株式会社ナック・エア・システム
NAC
大阪府大阪市東淀川区東中本1-16-13 ナカノビル5F
TEL 06-6976-2771

総代理店
KMG 有限会社 建隆マネジメント
兵庫県神戸市中央区海岸通6番地 建隆ビル2階
TEL 078-391-4666 (建隆トレーディング)

販売店・お問合せ先

【お問い合わせ先】 JF 宮崎漁連購買事業部 ☎ (0985) 28-6111

宮崎県一漁協合併推進協議会

第7回組合長会議の開催

宮崎県一漁協合併推進協議会（会長：是澤喜幸）は下記の日時・内容について是澤会長を議長に選出し、報告・協議事項を協議し、今後の合併推進に係る内容について確認し承認された。

記

1. 日 時 2025年6月20日(金) 漁連通常総会等終了後
2. 場 所 水産会館5階 大研修室
3. 報告事項
(1) 合併後の技能実習生にかかる労働協約書について
4. 協議内容
(1) 合併契約書案・附属覚書案にかかる意見への対応について
(2) 事業計画書案にかかる目標事業利益の各組合直近決算値との比較について
(3) 合併総会までの動きについて
(4) その他



宮崎県一漁協に 向けた検討が始まりました。

合併の 必要性

組合員の減少による漁協収入の減少が続いています。このため、漁協は、支出の削減と組合員負担の増加による経営改善努力を行っています。
しかし、施設の更新等、新たな投資を考えると厳しい状況であり、これまでの対応では限界があります。
このような状況を解決し、持続可能な体制とするためには県内漁協が結束して、県一漁協合併を実現する必要があります。

合併の目的

- ① 組合員負担を妥当なレベルとし、組合員の所得向上に貢献できる漁協経営の実現。
- ② 漁協の経営基盤を持続可能なものとするため、適切な事業利益の実現。
- ③ 将来に渡って職員の安定確保や育成ができる漁協の実現。



合併進捗状況について

県一漁協合併へ向けた推進・説明会の開催及び実施

宮崎県一漁協合併推進協議会（会長：是澤喜幸）は以下の組合・組合員組織に対して説明会を実施した。

総会漁協

日付	訪問漁協	内 容
6月25日	JF 宮 崎 通常総会	合併説明会
6月26日	JF 串間市 通常総会	合併説明会
6月27日	JF 串間市東 通常総会	合併説明会
6月30日	JF 宮崎市 通常総会	合併説明会

巡回漁協、説明会

日付	訪問漁協・会議名	内 容
6月5日	JF 串間市	本城地区・本所地区 組合員に対し合併説明
6月11日	漁青連部長・担当者会議	合併説明

宮崎県一漁協に 向けた検討が始まりました。

合併の 必要性

組合員の減少による漁協収入の減少が続いています。このため、漁協は、支出の削減と組合員負担の増加による経営改善努力を行っています。

しかし、施設の更新等、新たな投資を考えると厳しい状況であり、これまでの対応では限界があります。

このような状況を解決し、持続可能な体制とするためには県内漁協が結束して、県一漁協合併を実現する必要があります。

合併の目的

- ① 組合員負担を適切なレベルとし、組合員の所得向上に貢献できる漁協経営の実現。
- ② 漁協の経営基盤を持続可能なものとするため、適切な事業利益の実現。
- ③ 将来に渡って職員の安定確保や育成ができる漁協の実現。



第 7 6 回通常総会開催

漁連は去る 6 月 2 0 日 (金) 宮崎県水産会館大研修室において、第 7 6 回通常総会を開催、議長に宮崎漁協の松岡組組合長を選任し、以下の議案について審議され、提出した議案は全議案とも原案どおり承認された。

- | | |
|-------|--|
| 第一号議案 | 2 0 2 4 年度事業報告、貸借対照表、損益計算書、損失処理（案）、注記表の承認に関する件 |
| 第二号議案 | 2 0 2 5 年度事業計画及び収支計画（案）の承認に関する件 |
| 第三号議案 | 2 0 2 5 年度指導事業賦課金の額及び徴収方法の決定に関する件 |
| 第四号議案 | 役員報酬の支給に関する件 |
| 第五号議案 | 2 0 2 5 年度内借入金の最高限度額決定に関する件 |
| 第六号議案 | 役員退任慰労金の支給に関する件 |
| 第七号議案 | 役員補欠選任に関する件 理事 1 名 |
| 特別決議 | 海洋環境の激変等に立ち向い浜の未来を切り拓く特別決議（案） |



2025年度第3回理事会

漁連は第76回通常総会と同日に漁連会議室において2025年度第3回理事会を開催し、次の事項について議案審議及び報告を行い、以下の通り承認された。

(附議事項)

- | | |
|-------|--|
| 第一号議案 | 代表理事専務の選任に関する件
→久保理事を代表理事専務に選任することについて、承認 |
| 第二号議案 | 参事の任免に関する件
→中尾漁政部長を参事に選任することについて、承認 |
| 第三号議案 | 理事の報酬の配分及び支給方法に関する件
→原案通り承認 |
| 第四号議案 | 役員退任慰労金の支給に関する件
→原案通り承認 |
| 第五号議案 | 行政庁に提出する業務報告書及び事業計画書に関する件
→原案通り承認 |
| | その他 |

(報告事項)

- (1) 石油類の価格改定について
- (2) その他

2025 年度第 1 回監事会

漁連は2025年6月20日(金)宮崎県水産会館1階漁連会議室において2025年度第1回監事会を開催し、次の事項について議案審議を行い、以下の通り承認された。

(附議事項)

第1号議案 監事の報酬の配分及び支給方法に関する件

未利用資源の有効活用に関する研究とフード・オープンラボの紹介

－経営流通部－

はじめに

水産加工残渣や混獲魚等の未利用資源は、現状、費用をかけて廃棄されている場合があります。水産試験場経営流通部では、限りある資源の有効活用や、廃棄費用削減のために、これらの未利用資源を活用する技術開発を行っています。また、フード・オープンラボという施設を保有しており、県内の加工業者や漁業関係者（漁協、漁業者、漁協女性部、県漁連）等を対象に、製品開発研究や新技術習得のための技術指導を行い加工技術等の向上を図るとともに、試験販売用の商品製造のために施設を有料で利用してもらい、新たな水産加工品開発と販路拡大を支援しています。今回は未利用資源の活用に関する技術と、フード・オープンラボを紹介します。

未利用資源の有効活用

今回取り扱ったギンカガミは、梅雨時期に漁獲されますが、魚体が極端に扁平で捌きにくい形状をしています。また、一度に大量に漁獲されることから鮮魚としての価値も低いのが現状です。肥料の原料になる場合もありますが、集荷に費用がかかり、収入とはならずうまく利用されていません。しかし、ギンカガミはおいしい魚で、アジに似た身質をしており、小骨も少なく食べやすい魚です。そこで、ギンカガミの有効活用に向けて、捌く工程を抑えた頭や内臓の簡易的な処理方法を検討しました。また、骨ごと喫食でき、長期保存を可能とする加工品を検討するため、加圧加熱処理時間を検討しました。

1) 簡易的な処理方法の検討

処理方法を検討するため、骨格構造を確認したところ、腰帯と臀鰭第1条の近担鰭骨という骨が発達しており、これらが腹腔を囲むような構造が確認できました（図1）。包丁で処理する際にこれらの骨を切断するには強く力をかける必要があるため、それらを避けて処理する方法を検討したところ、図2の模式図のように、体長の1/2の位置の腹部から約10度の方向に体表の暗色班が出現する背骨直前まで切断後、頭部から鰓蓋上端に向け背骨直前まで切断し、2点を結ぶように切断し、最後に脊椎骨を折るように頭部と体部をひねることで、頭部、内臓及び腰帯と臀鰭第1条の近担鰭骨を除去することができました。この時の歩留まりは約45%であり、一般的なキンメダイの2枚おろしとおおよそ同等の数値が得られました。なお、ギンカガミは鱗がなく鋭利な棘は成魚になると退化するといった処理しやすい特徴もありました。



図1 ギンカガミの骨格構造と発達した骨



図2 捌き方の模式図と捌いた後のギンカガミ

2) 常温加工品の開発

次に加圧加熱処理について検討しました。加圧加熱処理とはいわゆるレトルト食品にする処理のことで、真空包装をした食品を高温高压で殺菌することで長期保存が可能になります。また、同処理を施すことで、魚の骨に含まれるコラーゲンがゼラチン化し、骨が軟化します。今回は、当場で保有するレトルト殺菌装置を使用し、1) の手法で捌いたギンカガミを使用し、121℃30分、121℃40分、121℃50分、121℃60分の条件で加圧加熱処理を行った後、物体の固さを測定できるレオメーターという計器を使用し、頭部側の10番目から18番目までの背骨に直径3mmの円柱プランジャーを押し込み、骨が破砕したときの最大荷重(g)を測定することで、骨の硬さを求めました。

脊椎骨は加圧加熱時間の延長に伴い軟化し、121℃40分から50分にかけて最大荷重は大きく低下し、121℃60分の条件で最小となりました。しかし、レトルト処理は長時間行うと、食品の変成や変色を引き起こすと共に「レトルト臭」と呼ばれる独特な不快臭を発生することから、必要な殺菌条件を満たしたうえで、短い時間で処理するのが好ましいとされています。人の喫食できる骨の最大荷重は1,000g以下とされており、これ以下に中心値が分布している範囲内で最も処理時間が短い121℃50分の条件が、最も適した加圧加熱時間と推察されました(図3)。

ギンカガミの有効活用については、今後本研究の処理方法を普及する必要があると考えます。

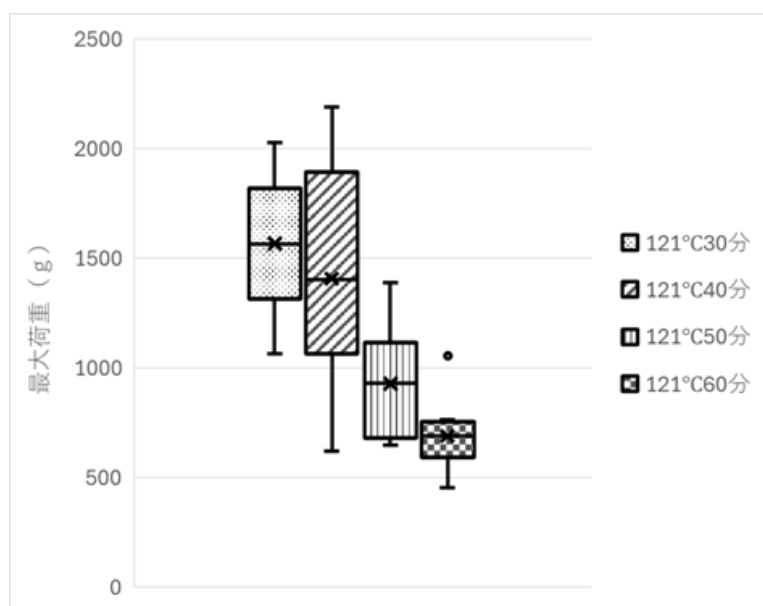


図3 脊椎骨の最大荷重

フード・オープンラボ

次に、水産試験場が保有するフード・オープンラボについてご紹介します。当施設には、ご利用いただける主な機器として、真空巻締機（缶詰）、前述のギンカガミの研究で登場した高温高圧蒸気滅菌器（レトルト殺菌機）、急速冷凍機、スモークハウス、冷却らいかい機、スチームコンベクションオーブンなどがあります。フード・オープンラボは、新たな水産加工品開発に取り組む県内の方がご利用になれますが、テスト販売品の製造に当たっては、①水産製品製造業、②そうざい製造業、③密封包装食品製造業のいずれかの「臨時営業許可」の取得と「食品衛生管理者」の設置が必要で、利用される施設・機器毎に1時間あたり20円～955円の利用料が必要となります。



水産物加工指導センター



水産物加工指導センターの機器類（左から真空巻締機、高温高圧蒸気滅菌器、急速冷凍機）

これまで、複数の加工業者の方々がテスト販売用商品を製造する際に、フード・オープンラボをご利用いただいています。フード・オープンラボでは、本格的な製造販売や設備導入の検討にあたり、試作品をテスト販売し、市場でのユーザーの声を聞くというプロセスを少ない経費で実施できますので、新商品の開発や新たな販路開拓をお考えの皆様のお役に立つものと思います。

新商品の試作段階では、水産試験場の研究員による技術指導の下、無料で施設等をご利用いただけます。水産業に従事される皆様で、新商品開発や、加工等の技術的な問題点や疑問等がありましたら、ご遠慮なくご相談いただきますようよろしくお願いいたします。また、利用方法や料金など、フード・オープンラボのご不明な点や、詳しい情報につきましても、お気軽に水産試験場経営流通部までお問い合わせください。

令和 7 年度宮崎県水産業功労者・優良経営者

表彰式

運営委員会 第 1 回小委員会

宮崎県水産業功労者・優良経営者表彰式運営委員会は、6月6日(金)水産会館4階第1研修室において第1回小委員会を開催し、次の協議事項について協議をおこなった。

協議の結果、全議案承認となり、今回承認された議案を上程する運営委員会については、表彰式の開催スケジュールの都合上、書面でおこなうこととなった。

協議事項

- (1) 宮崎県水産業功労者・優良経営者表彰式運営委員会規約の改正 (案)
- (2) 令和7年度宮崎県水産業功労者・優良経営者表彰式の開催 (案)
- (3) 令和7年度宮崎県水産業優良経営者表彰実施要領 (案)
- (4) 令和7年度宮崎県水産業功労者・優良経営者表彰式 収支予算書 (案)
- (5) その他



宮崎県漁協青壮年部連絡協議会

【2025年度 第2回役員会】

宮崎県漁協青壮年部連絡協議会（会長 黒木航平）は、6月11日（水）11：30より宮崎県水産会館4階第二研修室において、「2025年度第2回役員会」を開催した。

議事内容は以下の通りで、協議の結果、第1号議案は否決された。

第2回役員会 協議事項

- ・第1号議案 「会費のうち部員額の値上げの検討について」
- ・その他



【2025年度漁協青壮年部長及び事務担当者会議】

宮崎県漁協青壮年部連絡協議会（会長 黒木航平）は、6月11日（水）臨時総会終了後、宮崎県水産会館4階第二研修室において、2025年度漁青連の活動内容を協議事項として「漁協青壮年部長及び事務担当者会議」を開催した。

協議の結果、以下3つの活動事項が承認された。

- ・学校給食会主催の小・中学生を対象とした交流給食会への参加
- ・県庁楠並木朝市イベントへの出店
- ・各漁協青壮年部が開催するイベントへの参加

また今年度は、会議開催前に、以前より各青壮年部長からの希望であった「宮崎県一漁協合併」についての研修会を、宮崎県漁連合併推進部より実施してもらった。

出席者は、真剣な表情で聞き入っており、質疑応答では活発な質問・意見が飛び交い有意義な研修会となった。



宮崎県旋網漁業組合

新役員体制での大分県旋網漁業協議会への挨拶訪問

宮崎県旋網漁業組合（組合長：清田潤）は、本年度役員改選に伴い、新体制となったことから、恒例となっている大分県旋網漁業協議会へ挨拶訪問（6月12日）を行った。

まず初めに、清田組合長より挨拶が行われ、それぞれ自己紹介の後、意見交換が行われた。

今年度は2年に1回の入会協定の更新の年となっており、現行の内容で双方間のトラブルも発生していないことから現状維持で更新することとなった。

また役員からは、直近の水揚げや外国人材の受入状況等について、活発な意見交換が行われた。



2025年度宮崎県浜ドッグ会議（WEB会議）

6月17日（火）に、JF全漁連主催（事務局：浜再生推進部）により2025年度宮崎県浜ドッグ会議がWEB方式で開催された。

2021年度以降、各都道府県域の浜プラン・広域浜プランの取組や進捗状況にかかる関係者間の認識共有とプランの底上げ・伸長に資することを目的とし、会員の関係者出席のもと、毎年都道府県域毎に開催。

本県は、関係団体である県水産政策課、九州信漁連、漁連の担当者が出席し、広域浜プランの第2期4年目（2024年度）の取り組み状況を報告し、意見交換を行った。

2026年度から第3期目に入るにあたり、現在、推進が行われている「海業」に関する取り組みを行うこととしており、県内や県外での取り組み状況について情報共有が行われた。

漁船マルシップ制度説明会（WEB説明会）

6月19日（木）に、（一社）全国近海かつお・まぐろ漁業協会主催により会員及び漁協担当者を対象にマルシップ制度説明会がWEB方式で開催された。

説明会では、先般、マルシップ漁船での諸問題に対応するため、担当者に対して各種事務手続き等の説明が行われた。

6月の動き（漁連関係）

6日	宮崎県水産業功労者・優良経営者表彰式運営委員会 第1回小委員会
9日	宮崎県旋網漁業組合新役員体制での大分県旋網漁業協会への挨拶訪問
11日	宮崎県漁協青壮年部連絡協議会 第2回役員会・部長及び事務担当者会議
12日	串間大規模沖合養殖地域プロジェクト地域協議会
14日	南海トラフ海底地震津波観測網（N-net）串間陸上局 完成記念式典
17日	2025年度宮崎県浜ドッグ会議
19日	漁船マルシップ制度説明会
20日	宮崎県一漁協合併推進協議会 第7回組合長会議
20日	第76回通常総会・2025年度第3回理事会・2025年度第1回監事会
20日	宮崎県漁政対策委員会 2025年度定期組合長会議